

## モビリティマネジメント推進部会での今後の取り組みについて

## 1. 継続案件

	案件名	今後の進め方（案）
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市内のバス停留所における『営業案内』標準化フォーマットの策定について</li> <li>・バス停掲示営業案内におけるQRコードの活用について (渡邊委員)</li> </ul>	<p>平成30年度にバス交通部会に対しアンケートを実施。その結果を受け昨年度、QRコード活用をバス交通部会に提案した。</p> <p>バス事業者からの回答が得られたため、回答内容の確認と、今後の取り組みについて検討を行う。QRコードを活用できる方法について引き続き検討</p>
2	学校出前授業におけるビデオ作成 (横浜にLRTを走らせる会)	<p>令和4年3月に動画が完成した。</p> <p>制作した動画の活用・PR方法について検討する。</p>
3	鉄道駅におけるバス乗換案内の充実化 (横浜の公共交通活性化をめざす会)	<p>東戸塚、上大岡、関内、中山、二俣川、鶴ヶ峰駅についてフィールドワーク等を行い、課題や改善提案を洗い出し検討した結果、鶴ヶ峰、東戸塚、二俣川駅について、交通事業者や施設管理者に働きかけを行うこととした。</p> <p>このうち、最も改善が必要と判断した東戸塚駅について、令和3年3月に大部分の施設管理者である戸塚土木事務所に問題点を伝え提案を行った。その中で、改善を行うには予算措置が必要、推進するリーダーの存在が不可欠、などの意見が出た。</p> <p>今後、市内で統一された案内表示の設置について各交通事業者が策定しているマニュアルがあるか調査したり、市内における好事例をもとに交通事業者への提案につなげたりといった進め方が考えられる。</p>
4	横浜の公共交通活性化をめざす会 横浜交通まちづくり協議会 特定非営利活動法人横浜にLRTを走らせる会	コロナ禍における部会の活動について

## 2. 新規案件（令和4年度追加）

	提出者	提案事項
1	横浜交通まちづくり協議会	<ul style="list-style-type: none"><li>・高校生・大学生向けの MM 推進 1 日講座</li><li>・鉄道ーバスの乗り継ぎ時刻表作成</li></ul>
2	渡邊 聡 委員	<ul style="list-style-type: none"><li>・モビリティマネジメントを知る連続講座の開催</li></ul>
3	浅井 光洋 委員	<ul style="list-style-type: none"><li>・企業等団体への MM 推進活動</li></ul>
4	横浜の公共交通活性化をめざす会	<ul style="list-style-type: none"><li>・継続案件の着実な前進</li></ul>
5	特定非営利活動法人びーのびーの	<ul style="list-style-type: none"><li>・子育て家庭の市営交通乗車の際のベビーカー乗車利用促進</li></ul>
6	特定非営利活動法人エコエネルギーによる地域交通システム推進協会	<ul style="list-style-type: none"><li>・学校出前授業の実施体制構築</li><li>・新型コロナ対応方策の影響調査結果を踏まえた市民への周知活動方策具体化</li></ul>
7	NPO 法人横浜に LRT を走らせる会	<ul style="list-style-type: none"><li>・MM 推進ができる組織（プラットフォーム）の設立</li></ul>